



おおせどつうしん

大世渡通信

第60号
(2024年7月)

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■■

◆ベトナムで食べたその肉は…。◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第60号をお送りいたします。

さて、5月末に3泊5日でベトナムに行ってきました。1年前の通信でも書きましたが、私たちの会社には3人のベトナム人スタッフがいます。彼らには5年間働いてくれたら一時帰国をし、家族と長く過ごしてもらうための2週間の休暇を与えています。昨年1人が休暇を得て、今年も1人が勤続5年を迎え、その子と私、知り合いの社長3人の計5人でベトナムに行ってきました。

実は今回、現地で彼の結婚式がありました。私は日程の関係で挙式前日には帰国しなければならなかったのですが、向こうは結婚をするとなると、数日間お祝いをするようで、そこに参加させていただくことになっていました。彼の実家はホーチミンにある空港から車で南へ約2時間半、ビンロンという自然豊かな田舎町にあります。現地は日本の真夏のような暑さでした。

私たち5人が到着すると、すでにお祝いが始まっていました。数百坪はあるという広い敷地のお家で、ただ、半分以上は森。庭もとても広く、そこには大きなスピーカーが積んであり、音楽を流しています。親戚やらご近所の人やら30人くらい集まっており、私たちが到着したのは昼頃でしたが、いきなり、その親戚のみなさんと食事をすることになりました。

お酒も飲みますが、現地の文化で基本的に毎回一気飲み。現地の家庭料理、ベトナム料理を美味しくいただき、途中、ちょっと変わった肉を食べ、スタッフの子に「これ何の肉？」と聞くと、「あっ、これはネズミです」とのこと。人生で初めてネズミの肉を食べましたが、美味しかったです。

その後も大いに賑わう中、親戚のおじちゃんたちから「食え食え、飲め飲め」が止まらず、昼か



らベロンベロンになり、お腹もはち切れんばかり。数時間して「そろそろ帰ります」と言うと、親戚のおじちゃんたちから「お前たちもう帰るのか？写真撮るぞ！」と言われ、一緒に写真を撮ったり、ハグをしたり、すごく人の温かみを感じました。

ちなみに、翌日、私はお腹を下し、3キロのダイエットに成功……苦笑。

◆編集後記◆

6月中旬、2年振りに家族4人で USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)に行ってきました。お店のこともあり、ずっと休みを取ることができず、家族でどこにも行くことができていなかったのですが、最近、少しずつ休みが取れるようになりました。中学生の子どもたちも部活等で忙しかったのですが、先日、タイミング良く休みが合い、久しぶりの家族旅行で USJ に行ってきました。スケジュール的にはちょっとハードでしたが、皆で楽しめて、すごくいい思い出になりました。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが 082-250-8883 までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】

- 名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日
- 血液型:O型 ■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(15歳)、天真爛漫な娘(12歳)

【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ
grab luck(グラブルック)のインスタはこちら！



@GRAB_LUCK